

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

潮風



「明海大学に通わせてよかった」を目指し 支援事業を継続、拡大へ 2011年度評議員会

5月28日(土)、浦安キャンパス第2管理・研究棟3階4301会議室で、2011年度教育後援会評議員会が開催された。あいにくの雨模様にもかかわらず全国の評議員が多数集結。今年度の方針や予算などについての審議が行われた。

◆震災の影響と大学の行動

永井通副会長の開会宣言でスタートした2011年度教育後援会評議員会。安井利一学長の挨拶では主に東日本大震災に関する被災状況の報告が行われた。

地震後は即座に事務局が安否確認を行い東北出身の全学生の無事を確認。浦安キャンパスにも多数の近隣住民が避難しそのサポートに追われるなか、被災し居住不可能となった学生たちに対して留学生用アパートを臨時貸与するなど、その



◆2010年度事業を総括
鈴木洋州学生支援課長より教職員が紹介された後、前年度会長印南彰雄氏が議長に選出し、議事が始まった。

◆2011年度の事業計画
支援行事年間スケジュール、体育会活動など、大学の近況が報告された。また、教育後援会からの支援に対するお礼が述べられたあと、震災で被災した学生に対しての対面・電話相談でのメンタル面のケアや義援金活動の実施など、大学としての支援について説明がなされた。

◆組織力アップを目指して
休憩が終わり、議長は2011年度新会長となった永井氏へと交代。

◆歴史を積み重ねたい
学内のレストラウン「ニューマリンズ」に場を変えて行われた懇親会には、名譽会員となっている歴代の会長の姿も数多く見られた。永井会長、印南前会長、安井学長とスピーチが続ぎ、教育後援会の初代会長である岡本長吉名誉会長が現評議員へのエールと共に乾杯の音頭をとり、歓談へと移った。



休憩が終わり、議長は2011年度新会長となった永井氏へと交代。

引き続き2011年度の事業計画案と予算案の審議が行われた。今年度の事業もこれまでどおり、①教育後援会主体事業、②学生の自主的諸活動支援、③大学実施事業支援の3つの柱で構成された合計31事業を行う。

地区教育懇談会に新たに沖縄地区を加え、さらに地区の組み直しを行ったこと、前年度より2カ所増、計11カ所での実施を計画しており、予算も増額となっている。また、全学行事援助費、就職懇談会費、施設整備費を前年度の実績をもとに減額、その分は主にグラウンドの被災により活動に支障をきたしたスポーツ部活動団体の支援に充てられた。

4・5面：浦安キャンパスめぐり「震災からの再生」 6・7面：「今年の動向は？ どう取り組めばいい？」就職懇談会レポート 8面：突撃訪問「明海大学の課外活動」

2011年度教育懇談会が全国11カ所に増えました！



教育後援会では全国各地にいる会員を対象に、「教育懇談会」を毎年行っている。今年度は、前年度の9カ所にあらたに2カ所を加え、11カ所で開催することが決まった。初開催となるのは大阪市と那覇市の2都市。各会場では、大学の教職員から大学の現況について聞けるほか、学生一人ひとりの成績等について個別面談が受けられる。また、担当職員に留学や就職について直接相談することも可能だ。面談後には懇親会も行われ、保護者同士や教職員との交流ができ、毎年「参加してよかった」との声が多い。

父親だけ、母親だけ、夫婦そろって、など参加の形は人それぞれ。ぜひ足を運んでみてはいかがだろうか。

※HTT:ホスピタリティ・ツールの略

浦安	6/4日 明海大学浦安キャンパス 関東地区(2年次)教育懇談会 終了しました ※本紙7面にレポートを掲載	福島	10/23日 ホテルサンルートプラザ福島 福島市大町7-11 東北B地区教育懇談会
新潟	9/11日 チサンホテル 新潟市中央区笹口1-1 北陸地区教育懇談会	岡山	10/30日 後楽ホテル 岡山市北区平和町5-1 中国・四国地区教育懇談会
札幌	9/25日 札幌アспенホテル 札幌市北区北8条西4丁目5番地 北海道地区教育懇談会	福岡	11/13日 博多グリーンホテル2号館 福岡市博多区博多駅中央街3-11 九州地区教育懇談会
松本	10/2日 松本東急イン 松本市深志1-3-21 信州地区教育懇談会	大阪	初開催 11/20日 ラマダホテル大阪 大阪市北区豊崎3丁目16番19号 近畿地区教育懇談会
盛岡	10/9日 ホテルメトロポリタン盛岡 盛岡市盛岡駅前通1-44 東北A地区教育懇談会	那覇	初開催 12/4日 ホテルロイヤルオリオン 那覇市安里1-2-21 沖縄地区教育懇談会
静岡	10/16日 ホテルシティオ静岡 静岡市葵区伝馬町1-2 東海地区教育懇談会		参加無料 ■参加方法…各家庭へ手紙で案内 ■問い合わせ…教育後援会事務局 (TEL.047-355-5112/平日AM9~PM4) ※会場への交通費は自己負担

会長挨拶

2011年度の活動について

教育後援会会長 永井通

皆さんこんにちは。2011年度、明海大学浦安キャンパス教育後援会の会長に指名されました永井と申します。

まずは本年3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。今回の震災は東北及び関東地方の広範囲にわたって甚大な被害をもたらしました。

このような状況のなかで私たちが教育後援会は、学生たちが安全に、安心して、そして充実したキャンパスライフを過ごせるように、今後も皆さんのご意見やアドバイスを参考に学生たちを応援していきたいと考えております。

今年度の教育後援会の基本方針は「組織力の強化」と考えております。発生する問題に対してスピーディーに対処し、大学や地域との連携・協働を促進して問題解決に努めてまいります。



前文でも触れましたが、この浦安キャンパスも地震による液状化により学校施設の一部が使用不能となり、学生たちの自主的活動にも影響を与えています。学生たちの自主的活動の支援事業として、

活動による出費の一部を補助するとともに、活動の状況をタイムリーに情報提供できるよう取り組んでまいります。また、グローバルな人材育成を支援する海外留学への補助など、大学実施事業へ効果的・効率的な支援を行ってまいります。

◆大学と会員、そして会員相互のコミュニケーションの場を充実
大学と会員の皆さんとのコミュニケーションの場を提供する主力事業として、当会が行っている地区懇談会があります。学長・副学長をはじめ各学科の先生方、職員の方に参加いただき、お子さんの学生生活の状況や学業成績の相談をはじめ、就職や留学のこと等、何でも相談できる場です。また、懇談会後の懇親会は、会員間の親睦はもちろん、懇談会では相談できなかった話など、先生方と自然に楽しく話せる場でもあります。

◆学生の自主的活動を効果的にサポート
今年度も開催地として沖縄地区の那覇、近畿地区の大阪の2カ所が増え、11カ所での開催となります。今年度6月4日に実施された関東地区では、昨年に引き続き今年度も懇親会を実施し好評をいただきました。今後、9月から始まる各地区の教育懇談会にも多くの会員の皆さんが参加されることを願っております。是非ふるってご参加ください。

◆学生をサポートする教育後援会奨学金の健全化
現在、教育後援会では学生をサポートするために奨学金制度を実施しています。奨学金は、学生が卒業後に社会に出てから少しずつ返済していただくようになっていますが、現在一部の卒業生に返済が滞るケースが見られます。

◆新役員顔ぶれ(敬称略)
会長/永井通
副会長/戸澤五月、藤井慶三、松田清志
会計/吉澤真貴子
監査/金本正和、上村美穂
役員/滝口一美、大塚政子、熊澤康弘、林田裕子、山田慶子、本多敏子、庄司洋子、星 徳子、小林あゆみ、清水俊行、降幡光穂、塩谷 毅、久家和江

評議員会にて



新役員顔ぶれ(敬称略)
会長/永井通
副会長/戸澤五月、藤井慶三、松田清志
会計/吉澤真貴子
監査/金本正和、上村美穂
役員/滝口一美、大塚政子、熊澤康弘、林田裕子、山田慶子、本多敏子、庄司洋子、星 徳子、小林あゆみ、清水俊行、降幡光穂、塩谷 毅、久家和江

2010年度 一般会計決算書

(自) 2010年4月1日 (至) 2011年3月31日

Table with 5 columns: 科, 目, 本年度予算額, 本年度決算額, 増減額. Includes sections for 収入の部, 支出の部, 事業費, 会議費, 管理費.

2011年度 一般会計予算書

(自) 2011年4月1日 (至) 2012年3月31日

Table with 5 columns: 科, 目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減額. Includes sections for 収入の部, 支出の部, 事業費, 会議費, 管理費.



明海大学浦安キャンパス教育後援会の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたしております。日頃より、大学の運営に對しまして温かいご支援を頂戴し厚く御礼を申し上げます。

また、3月11日に発生いたしました東日本大震災で被災された皆様に対し、心からのお見舞いを申し上げます。浦安キャンパスにおきましても、幸運にも建物に大

きな損壊はありませんでしたが、液化化現象により、大切なグラウンドをはじめキャンパスの地面には陥没と隆起が発生し誠に心痛む状況となりました。

3月23日に予定いたしておりました学位記授与式は、安全が確保できないことと上下水道の使用不可ならびに交通機関の正常化が望めないという理由等により中止せざるを得ない状況となりました。卒業を楽しみにしていた学生の皆様、保護者の皆様に対して申し訳ない気持ちでした。しかし、30周年記念会館において

個々の学生に学位記を渡すべく計画を立て、来学いただいた学生には教職員が拍手をして祝福いたした。しかし、30周年記念会館において

発電所の放射能問題を含む被災に遭われました全ての学生に對しましては学納金の全部または一部免除などの対応をさせていただきます。

入學式に關しましては、新しい夢を持った学生の新たな生活のスタートのために、ぜひとも実施したいとの強い気持ちでございます。4月4日まで損壊したキャンパスを暫間的に修復し、上下水道の確保を行い、安全が確認されました。

さて、平成22年度の浦安キャンパス教育後援会会長の重責を務めていただきました印南彰雄様には、適切な会務運営と地方での懇話会の活性化を通じて大学と保護者等の皆様との距離を随分と近づけていただき心から厚く御礼を申し上げます。

また、平成23年度の会長をお務めいただく永井通様には、これからの1年間大切な学生のために力を合せて共に努力していただけるようご教示をいただきたいと思っております。

肌寒いながらも快晴となった4月4日(月)、浦安キャンパス体育館で2011年度入学式が行われた。1466人の新入生のほか、多くの保護者が来場し体育館の保護者席が満席になったため、別室での中継も行われた。

新しい未来を作る 決意を胸に

2011年度 入学式



災の犠牲者を悼んで黙祷が捧げられた。挨拶に立った安井利一学長は、「これからは自己実現の手段として、また夢をかなえるために勉強してもらいたい」とエールを送った。

続いて、HT学科の角田実咲さんが入学生を代表して宣誓。「勉強するのが困難な人がいるなか、勉強する環境を整えてくださったすべての人に感謝します」と語った。

また、姉妹校である朝日大学の大友克之学長は挨拶で明海大学の学歌に触れ、「人類(ひと)のために私達にできる何かを」という歌詞は、今こそ考えるべきものであり、医療・不動産などの専門性は復興に必ず役に立つ」と述べた。

式終了後はオリエンテーション。そのなかで、浦安キャンパス教育後援会や同窓会の説明会も行われた。

教育後援会からは、宮本知子副会長が壇上に立ち、「子どもが大学生になって、も親の心配は尽きないもの。明海大にはその気持ちに添えてくださる先生がいらっしやいます。教育後援会は保護者のみなさんをサポート

トして「います」とメッセージを送った。出席した保護者からは「感じのいい式でした。子どもには、専門的な知識を身につけてもらいたいです(不動産学科保護者)」との声。新入生は「これから毎日を無駄にしないように過ごしたい」と話していた。

明海大学の人間力育成を目指して

学長 安井利一

3月23日(水)に予定されていた2010年度学位記授与式が東日本大震災の影響で中止となり、同日から25日(金)までの3日間

学生ホールで学位記の交付が行われ、卒業生・大学院修了生1013人のうち、76%にあたる770人が受け取りに訪れた。

会場には各学部の先生方が自主的に集まり、学生一人ひとりに学位記を読み上げ、手渡し、拍手を送るという心温まる姿が見られた。「式典やパーティーは残念ながら中止となりましたが、

学生たちも被災地に思いを寄せ、笑顔で受け取っていました。一人ひとりと学生支援課。

とって、特別な卒業になったのではないのでしょうか」と学生支援課。

安全面に配慮 3日間かけ 一人ひとりに学位記を授与



大学は、震災4日後の3月15日、建物自体に被害はないものの、被災地域出身の学生が多いこと、浦安市の安全点検が終了していないこと、交通機関の混乱があることなどから学位記授与式の中止を発表。その後、3日間分散的に学位記の交付、卒業後の進路状況の聞き取り、該当者への卒業パーティー参加費返金等を行うことを決めた。

例年、学位記授与式のあとに行われている、教育後援会の「学生表彰式」も震災の影響で中止になったが、学位記を受け取りに来ることができた対象者へはその場で、来られなかった対象者へは送付で表彰状と記念品が渡された。

表彰の対象となったのは、①課外活動において他の学生に大きな目標や影響となる成果を収めた個人・団体や、全日本または関東地区規模の各種大会で優秀な成績を収め、大学の名声を高めるのに貢献した個人・団体、②体育会および学友会の活動で顕著な貢献をしたと認められる個人・団体、そして、③地域社会においてボランティア活動等により顕著な貢献を認められる個人・団体。

学生表彰は23人と2団体へ

学生表彰者

※敬称略

1 表彰対象①		
個人	梅野健太	経済学科 WPMF 初代日本スーパーバントム級王者 ほか
個人	浮谷駿宏	HT 学科 2010年度ボーイスカウト富士章を受章
団体	体育会ヨット部	第75回全日本学生ヨット選手権大会470級11位 ほか
団体	体育会空手道部	第54回全日本大学空手道選手権大会第5位 ほか
2 表彰対象②		
課外活動	庄野賢治	英米語学科 2008・2009・2010年度E.S.S.英語会部長
	田上大輔	英米語学科 2009年度ヨット部主将
	千葉晃太	英米語学科 2008年度男子バレーボール部主将
	斎藤金道	中国語学科 2010年度合気道部主将
	稲葉基輝	経済学科 2010年度サッカー一部主将
	白藤佑樹	経済学科 2009年度軽音楽部アリーナ部長
	武田隼介	経済学科 2010年度空手道部主将
	福嶋樹	経済学科 2010年度陸上競技部主将
	古屋 恭	経済学科 2010年度男子ラクロス部主将
	百瀬要	経済学科 2009年度水泳部主将
	山崎真起子	経済学科 2009・2010年度女子硬式庭球部主将
	松井麻峰	経済学科 2010年度茶道部部长
	高崎翔真	不動産学科 2010年度ラグビー一部主将
	崔賢相	不動産学科 2010年度韓国留学生会会長
	梅澤智里	HT 学科 2010年度チアリーディング部主将
鈴木美保	HT 学科 2009年度女子ラクロス部主将	
学友会	横山裕也	経済学科 2009年度体育会連盟会会長
	門馬康晃	不動産学科 2008年度学術文化連合会会長
	崔志剛	不動産学科 2010年度留学生連合会会長
	前田友樹	HT 学科 2010年度卒業パーティー実行委員会委員長
3 表彰対象③		
	竹内孝徳	経済学科 浦安市学生防犯委員会に6年間参加

東日本大震災を受けての大学・学生の動き (一部)

- ・アパートが損壊するなどした学生に対し、宿舍の空き室を無償提供
- ・不動産学部の教員が、賃貸アパート等の家賃や違約金等で問題を抱える学生へアドバイス
- ・罹災世帯の在学学生、福島第一原子力発電所事故に伴う指定区域の世帯の在学学生に対し学生納付金を減免
- ・個人カウンセリングを対面・電話で実施
- ・学友会が募金活動を行い、日本赤十字社と浦安市に全額募金
- ・ヨット部が自主的に浦安市内でボランティア活動を実施

ほか



14:10 図書館

学生ホールから2階上がり、念願の図書館を見学。

演説 「節電しているの少し蒸していますね。でも本がそろっていて静かとてもいい場所。学生にもって使ってほしいです」

大塚 「これだけ開放感があれば、照明も少なくて済みますね。うわ、雑誌がこんなに！」

緑化に貢献!



「屋上緑化もされているんですね！」

【浦安市民の利用について】

図書館にて登録が必要。詳細はメディアセンター(図書館)のホームページ「市民開放事業」を確認。
<http://opac.meikai.ac.jp/opac/index.html>

図書館入り口には無料のコインロッカーが。空けられず!



20歳以上の浦安市民も利用が可能ということで、職員から登録方法について説明を受ける2人。



注 キャンパスのそとでは...

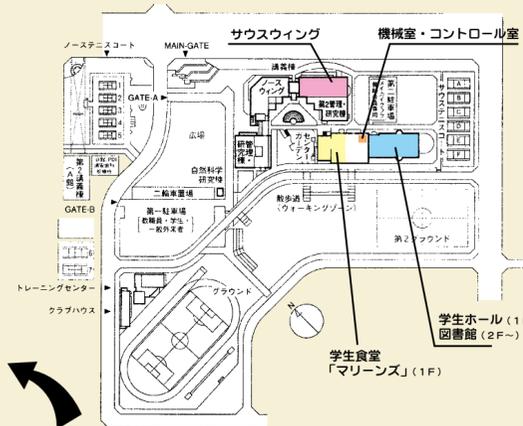
浦安市内ではマンホールが路面に突き出している状態の場所もある。夜間の通行には注意が必要だ。

15:00 キャンパスめぐりを終えて



大塚 「念願の図書館にも入って、今日は発見がいっぱいでした。学食の席数の改善については働きかけができていいな、と。震災後の工事も早く、キレイになったと感じました」

演説 「そうですね。ただ元に戻すというだけでなく、今後のことも考えて、とても意識が高いと感じました。教育後援会ではグラウンドやテニスコートが使えないためにほかの練習場に行った際の費用の補助もしています。学生さんにはそういった支援も利用してほしいですね」



14:00 学生ホール

震災当日、近隣の住民の皆さんが避難してきたため、急遽受け入れを決めた明海大学。ここ30周年記念館1階の「学生ホール」に住民100名ほどが集まったという。



演説 「この辺りでは上下水道の被害が大きかったので、大学を頼ってきたのでしょね。現場は情報が混乱して大変だったようですが、市民としては受け入れてくれた大学にお礼が言いたいです」

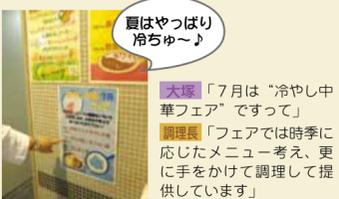
14:40 調理長インタビュー

ピーク時間を終え、ひと息している学食に戻って櫻井調理長にインタビュー。



演説 「調理長になられて3年目ですが、ずいぶんメニューにも工夫されていますね。ご苦労も多いのでは?」
調理長 「とにかく学生さんたちに喜んで食べていただけるように頑張っています。安くてもマズかったら仕方がないですからね(笑)。一番気にかけているのはどうしても席数が足りず、入れない学生さんがいることですね。お弁当なども対応していますが、なかなか解消できていません」

演説 「何か解決に支援ができるのでしょうか?」
調理長 「平均で500~600食ぐらいでしょうか。スタッフは10名強です。席数は1・2階合わせて450席ほどです」



演説 「7月は“冷やし中華フェア”です」
調理長 「フェアでは季節に応じたメニューを考え、更に手をかけて調理して提供しています」

13:40 外壁・外構



管理課 「こちらは改修を行った外壁です。改修といっても、防水処理を施すための透明なペンキを塗る工事だったのでわかりづらいかもしれませんが。触るとツルツルしていますよ」
大塚 「本当ですね!」
管理課 「傷んだレンガの交換も行いました」

U-R-A-Y-A-SU キャンパスめぐり



アイスコーヒー(2階喫茶で販売) 120円

東日本大震災とその後の電力供給不足に直面した私たちの暮らし。たびたび報道されてきたとおり、キャンパスのある千葉県浦安市でも地盤が液状化しライフラインが乱れるなど被害が大きく、立ち上りを取り戻した今も市内のあちこちで道路や建物の復旧工事が続いている。「キャンパス内は大丈夫だったの?」「学生生活への影響は?」「節電はどうなるの?」そんな親心を胸に、保護者2人が構内をめぐった。

11:30 学生食堂「マリーンズ」

学生の食生活を知ろうとまず向かったのが「学食」。食券の買い方からお着の場所まで、慣れない場所に悩みながらも何とか着席。学食は学生でなくても利用が可能だが、昼休み時間は満員になり学生に迷惑がかかるため、行ってみたい方は昼休み時間(12:10~13:00)を避けてご利用を。



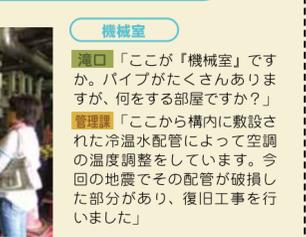
あつあつランチ(内容は日替わり) 500円

大塚 「このランチはチャーハンの上に牛乳が乗っていて、お味噌汁付き。さらに小鉢かデザートも選べましたよ! ガッツリ系に見えるのに味付けは濃すぎず、野菜もけっこう入っていてバランスもOK。これでこのお値段は納得。家でも真似したいです」



演説 「あれが教育後援会で寄贈したテレビですね。あ、あそこの学生さんが見えていますね!」

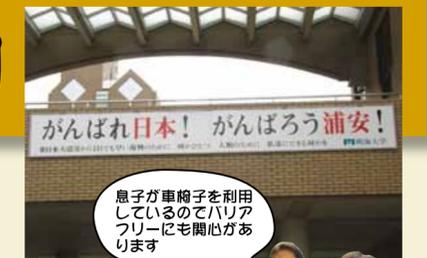
13:00 機械室・コントロール室



管理課 「ここは「コントロール室」といって、昼夜専門業者のスタッフが常駐し、空調等の設備管理を行っています」

大塚 「この夏は電力15%削減ですよ...」
管理課 「そうですね。今も照明の間引きをしたり、トイレの温水洗浄便座やエアアオールの使用を止めたりと小さなことを積み重ねてはいますが、本格的な夏になれば、空調の温度を上げるを得ず、学生や職員の皆さんにもご協力をいただくなくてはならなくなるかもしれません...」
大塚 「太陽光発電や自家発電はどうでしょうか?」
管理課 「明海大ではもともとCO2削減に取り組んでいて、試算はしてきているのですが、今のところはペイできる状態ではなく導入の予定がありません」

演説 「そうなるって個人の努力も必要ですね。子どもたちにもクールビズの服装で来るよう伝えます」
管理課 「ぜひお願いします!」



息子が車椅子を利用していただいているのでバリアフリーにも関心があります

まだ入ったことのない図書館も気になりますね!

12:40 講義棟 サウスウイング



管理課の相場さんの案内で、いざ講義棟へ。

管理課 「昨年度に続き、講義棟サウスウイングでもリニューアル工事をしました。この教室では、縦向きだった配置を横向きにし、教員と学生との距離を縮めることにより、教育効果の向上が期待できます。また、プラスマディスプレイを導入するなどAV教室化を順次進めています」

大塚 「きれいですね! 地震で倒れてくるようなものもないようで、安心です」

演説 「机の落書きが本当に残念ですね...」

大塚 「ちなみに、学内に備蓄はあるのですか?」

管理課 「はい。大学独自のものと、浦安市のものがありますよ」

演説 「そうですね。備えがあると安心ですね」



電力消費量を減らすコンピュータ。大学は大口需要家に分類されるため、昨年に比べて15%の削減を達成できない場合は罰金を科せられる恐れもある。

中央委員会委員長
本田 大輔
(英米語学科 2年)

①中央委員会では、これまで喫煙・ゴミのポイ捨てマナー向上についてのキャンペーンを積極的に行ってきました。今年度も、クリーンキャンペーンを通じて学生自ら呼びかけることにより、学生全体の意識を高めたと思っています。
②緑豊かな開かれたキャンパスです。

学園祭実行委員会委員長
吉田 翔美
(経済学科 3年)

①委員が適材適所で活躍できるよう常に個々に目を向けると共に、その委員長たちを上手に統括できるよう一杯頑張ります。また、より良い学園祭が作れるようこれからも努力していきたいと思っています。
②学生みんなが明るく挨拶できるのが好きです。また、校内には留学生も多く、海外文化に触れる機会が多いことも明海大学の良いところだと思っています。

卒業パーティー実行委員会委員長
稲葉 知世
(HT学科 3年)

①毎年卒業生に、学生生活最後の思い出を作っている卒業パーティーですが、昨年度は震災の影響でやむを得ず中止となりました。今年度はその分の想いも込めて、委員会みんなで素晴らしいパーティーを企画したいと思っています。
②緑や季節ごとの花がたくさんあり、外とを隔てる壁などないので、街に馴染んでいて開放的だと感じます。

卒業アルバム制作委員会委員長
鈴木 麻紀
(HT学科 3年)

①学位記授与式と卒業パーティーが震災の影響で中止となったことで、予定していた企画を十分に行うことができない状態ですが、震災にも負けない卒業生の強い表情や、より美しくなったキャンパス内をふんだんに盛り込んだ素敵なアルバムを製作していきたいと思っています。
②異国を思わせる学校周辺。また、敷地内にある丘からは美しい夕日を見ることができ、そこで友人といろいろな話をしながら時間を過ごします。

2011年度
学友会
新役員の方角

学術文化連合会会長
金子 嘉伸
(不動産学科 3年)

①新入生の皆さんご入学おめでとうございます。この明海大学に新たな仲間が加わったことを、心から嬉しく思います。そして東北震災で大変なご家族・ご友人を亡くした方々にお悔やみ申し上げます。このような大変な時期に会長になったからこそ、私は思います。今は各団体が横の繋がりがありませんが一致団結し『明海大学の文連は1枚岩だ』だと思われ程の団結力を大学に示したいと思っています。
②嘘をつくの嫌いなので、本当のことを言います。好きな所はありません。ですが愛校心はあります。大学側が必要とあれば何でもします。

留学生連合会会長
郭 然
(経済学科 4年)

①留学生はほぼ毎日、大学・バイト先・家だけの生活です。卒業した先輩が「どこか観光に行ったらよかったな」と後悔して国へ帰りました。私は、留学生生活はバイトと授業だけでは不完全だと思います。今年はBQパーティーなど友だちを作るチャンスを作り、在校生の日本人との交流を促進したいと思っています。また、留学生たちに日本の自然環境や歴史、文化について肌で感じてもらうため、国際交流会はまたやろうと考えています。
②明海大学の先生は優しいです。先生の立場だけではなく、親や親戚のように考えてくれます。「先生、いつもありがとう」と伝えたい。

体育会連盟会長
田中 俊裕
(経済学科 3年)

①今年の抱負は、体育会連盟所属団体を強くすることを目標に、それに向けて自分が中心となって各団体を一つにまとめることです。自分の団体だけを強くすることを考えるだけではなく、他団体のこともみんなと一緒に考えてやる。そうやって繋がりを強くし、体育会連盟を全員で盛り上げていきたいと思っています。
②行動力のある学生が多いと私は思います。そしてその学生たちがやりたいことや目指していることに対して、全力でサポートしてくれる教職員の方々が好きです。

突撃訪問

明海大学の課外活動



歴史は浅いが、思いは熱い

フットサルチーム F.C.GRANDE



代表の石原さん

一昨年の夏から本格始動したフットサルチームF.C.GRANDE(グランデ)。高校からの経験者もいるが、大学から始めた人やサッカーからの転向組も多く、代表の石原信宏さん(日本語学科3年)も転向組の一人だ。

地元のプロチーム「バルドラー浦安」の選手やスタッフと練習試合をすることがあるほか、バルドラーの試合に運営スタッフとして参加することもあり、競技だけでなく、社会勉強もできる環境がある。

取材日はTOEIC試験の前だったため、英米語学科とH.T学科の学生から「試験勉強で練習に行かない」との連絡が。フットサルだけでなく、勉強も怠らない「文武両道」のチームだ。

震災の影響で、普段練習していた市内の球技場が使えなくなり、大学の体育館の空き時間を探しての練習が続く。

そんな逆境のなか石原さんは、「大学フットサルで一番強いサークルになりました」と語る。「それにはチームワークがなにより必要。お互いをフォローしながら強くなっていきたい」。

入部はいつでも歓迎。現在女子部員が少ないので、「興味のある女子は、ぜひ友だちを誘ってきてください」と呼びかけている。

部員一人ひとりが提案して作っていく部活

ワンダーフォーゲル部



部長の伊藤さん

部長の伊藤諒さん(経済学科3年)に登山とワンダーフォーゲルの違いについて尋ねてみると、「今



のワンダーフォーゲル部は、あまり山には登らないんですよ」との答え。現在1年生と3年生を中心に約10人で、バーベキューやハイキングなどアウトドアを中心にオールラウンドな活動を行っている。

子どものころにボーイスカウトの経験がある伊藤さんは、友人に誘われてワンダーフォーゲル部に入部。部員にはアニメやゲームなどインドアな趣味を持つ人もいて、自身もゲーム好きという伊藤さんは、すぐに仲間とは打ち解けたという。「部長という立場になって、自分の思い通りにならないことや、人をひっぱって

く大変さが分かりました」と伊藤さん。「今後はみんなのやりたいことを聞いて、上から押しつけるのではなく、みんなが提案していきける部活にしたい」と話してくれた。

入部はいつでも大歓迎で、「毎週火曜日の昼休みに2305教室で行っているミーティングに来てほしい」とのことだ。

卒業記念アルバムについて

3月・9月の学位記授与式後に卒業生全員に記念として教育後援会から卒業アルバムが送付贈呈されます。返品を少なくするため下記の項目をご確認ください。

- ①アルバム送料は着払い(個人負担)になります。
- ②お手元に届くのは12月から翌年1月を予定しております。
- ③住所を変更した場合は必ず学生支援課に届出を行ってください。
- ④アルバムの発送は、国内限定のため、留学生は国内で受け取ることが可能な住所・友人等を届出ください。(個人写真の撮影時に受付)

編集後記

東日本震災により浦安キャンパスは大規模な液状化現象で被害が発生し、大学の「学位記授与式」と教育後援会の「学生表彰式」の行事が中止となり、代替え行事にて実施いたしました。また、浦安キャンパスの構内施設やライフラインの復旧工事が行われた様子を、「キャンパスめぐり」として編集委員が取材し、レポートを今号に掲載いたしました。

本年度の教育後援会の事業計画も決まり、6月の関東地区教育懇談会や7月の関東地区就職懇談会がスタートいたしました。今後の事業実施状況をタイムリーにレポートしていく予定です。また、全国各地におられる保護者の皆様や大学の教職員の方々と連携・協力して明海大学の魅力を更に向上し、学生たちが快適に浦安キャンパスでの生活や就職活動等を行っていただくために、より有意義な教育後援会にしたいと思っています。

今号の内容は、左記のホームページでも紹介しておりますので、ぜひご一読ください。

(編集委員長 藤井慶三)

メールアドレスのご登録を!!

ケータイをお持ちの皆さま

教育後援会では、昨年度から保護者向けのメールマガジンを不定期で配信しています。

1 携帯電話の **カメラ機能** を選びます。



2 **QRコード読み取り** または **バーコードリーダー** を選択します。



3 このバーコードを読み取ります。



4 **メール作成** または **メール一括作成** といった表示が出るので **OK** をします。

5 そのまま本文に何も書かずにメールを **送信** します。

6 登録完了すると、**メルマガ登録完了しました** というメールが届きます。

登録がうまくいかない場合は...

QRコードではなく、メールを下記のとおり入力して送信してみてください。

宛先 newsregist@meikai-koenkai.com
件名 regist

※機種によって機能の呼び方が異なることがあります。
 ※登録料・情報料は無料です。メールの送受信料は有料です(契約内容にもよりますが、一般的には数円程度)。
 ※配信停止はいつでもできます。
 ※登録は、メールマガジンを受け取る携帯でのみ行ってください。他の携帯電話で代理登録をすることができません。事務局でも対応できませんのでご了承ください。
 ※受信拒否設定機能を利用している場合は、「meikai-koenkai.com」からのメールを許可する設定を行ってください。
 ※「携帯を持っていない」「登録をしたくない」という方、教育懇談会への参加など重要なご連絡は従来どおり封書・ハガキで送付しますので安心ください。



練習も遊びも一生懸命

バドミントンサークル WEDNESDAY

大学創立立時時から活動を続けるバドミントンサークル「WEDNESDAY」には約50人の学生が参加しており、男女の割合は6対

4だ。バドミントン経験者だけでなく、初心者もいて、部長の糸川季之さん(経済学科3年)も大学から始めたそうだ。

練習は火曜と土曜の週2回、大学の体育館で行っている。さらに、大会前には有志が大学周辺の体育館を借りて練習する。その熱心さで浦安市内の大会では女子ダブルスで優勝するなどの結果を残している。

真剣な表情で練習に励む様子は同好会とは思えない雰囲気。その一方で、みんなでバーベキューやボウリングなど、練習以外の交流も盛ん。糸川さんはバドミントン部の仲間と旅行にも行き、部活以外の大学生活も楽しんでいるそうだ。

今後は、UBF(関東大学バドミントンサークル連盟)の大会や浦安市の大会に出場していくのを目標とし、「みんなが楽しく仲良く一つにまとまってやっていきたい」と話していた。

平成23年7月20日発行(年2回刊)
 (教育後援会だより)

しおかせ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会
 〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目
 電話 047-355-5112 FAX047-355-2871
 http://www.meikai-koenkai.com/